

包装タイムズ

THE HOSO TIMES

5月7日 No.2554

-----2012年(平成24年)-----

週刊 月曜発行

発行人 河村 勝志

昭和41年9月22日 第3種郵便物認可

購読料 年間 25,000円 (前納)
1部 530円

発行所
日報ビジネス 株式会社

Vision Vitality Victory

<東京>〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-1-5
電話03(3262)3463 FAX03(5276)4431
<大阪>〒541-0054 大阪市中央区南本町1-5-11
電話06(6262)2402 FAX06(6265)7127
<広島>〒733-0861 広島市西区草津東2-2-38
電話082(274)2650 FAX082(274)2651

産業丸 版両端の汚れを防止 洗浄時間、作業負担を大幅軽減

丸東産業(福岡県小郡市、☎0942・73・3845)は、多品種小ロット要求が強まるグラビア印刷の作業負担軽減へ新たな製品提案を行う。グラビア版シリンダーの両端面をインキ汚れから保護する「MARUP AD(マルパット)」を製品化し、関連業界への提案を開始した。端面の洗浄時間を従来比で約3分の1から4分の1に短縮することが社内実証されており、今後関連業界への周知を図る考え。

「お客様第一主義」を経営理念とする同社

ケージデザイン企画、制作などを提案する総



インキ汚れを防ぐ「マルパット」

合包装企業。衛生安全に努めた作業環境の維持を徹底し、各種加工機を稼働させながら、小口化傾向の強いマーケッ

トニーズに対応している。かねてグラビア印刷の品質精度向上に努める中、同社ではグラビア製版の版洗浄において、特に時間を要した両端部分の時間短縮、負担軽減をテーマに改善に取り組んでいた。

インキパンにどぶ漬けされ、どうしてもインキが固化してしまい洗浄に要する時間、負担が課題となっていた。そこで考案したのが印刷用シリンダーの両端に貼り付ける「マルパット」だ。透明のラベルシール状となり、おり、インキが直接シリンダー端面に付着する面積を最小限に抑えるというもの。印刷後、マルパットを剥がせば貼付部分は元の状態に戻り、洗浄時間を大幅短縮できる。

もちろん軸穴部分の大きさに合致した規格サイズが用意されており、「キー溝」部分をふさぐこともない。同社が手洗浄、セミアート洗浄、オート洗浄と洗浄時間の比較を行ったところ、いずれも15〜20分程度の時間を要したものが、マルパットを使えば5分程度で洗浄が行えるなど社内実証済み。またパットには強力な接着剤を使用しており、連続7時間、8万回の印刷を行っても剥がれるなどの不具合も発生しなかったという。

規格サイズとして8種類を用意。製品の販売は、インキメーカー、版メーカー、印刷機材メーカーなどを予定している。

もちろん軸穴部分の大きさに合致した規格

軟包装通信

The Nantsu

注目市場の
注目製品

シリンダー洗浄に有力新人登場

丸東産業

フランジ・テーパー穴の洗浄時間短縮、負担軽減

シリンダー洗浄に関わる機能的アイデア製品が登場した。ラベル状の製品で、印刷工程の際にフランジおよびテーパー穴をインキから保護する。シリンダー、フランジを含む洗浄時間を従来比約4分の1の短縮が可能になる。加速する少量多品種ニーズを背景に、新規需要の低調な推移も加わり、シリンダー交換時間および洗浄時間の短縮が求められている。シリンダー洗浄はここに来て注目されており、今回のアイデア製品が急速に需要を取り込む可能性も高そうだ。

商品名「MARU-PAD (マルパット)」。九州地区の軟包装業界を代表する名門企業、丸東産業 (福岡県小群市、☎0942-73-3845)が開発した。

従来からグラビア印刷精度の向上に取り組むなか、シリンダー洗浄の際のフランジおよびテーパー穴の対処が大きな改善テーマに浮上しており、この課題の解消に向けて考案、製品化にこぎ着けた。いわば現場が生んだ現場の欲する開発製品。

透明なラベル状の製品で、シリンダーのフランジに貼り付けて使用、インキが直接付着する面積を最小限に抑え、印刷後、剥がせば貼付部分は元の状態のまま、洗浄時間の大幅な短縮を実現する。軸穴部分の大きさに応じた規格サイズ (現在8種類) が揃い、テーパー穴の“キー溝”箇所をふさぐことはない。

優れた印刷精度・印刷仕上がりの実現には、完璧なシリンダー洗浄が不可欠で、セルの最深部や隅はもちろん、とりわけテーパー穴の完全クリーン化が必須事項である事情は周知の通り。超微細でも洗浄に瑕疵があれば直

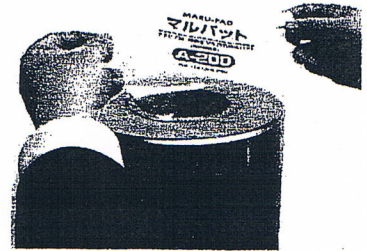
とって改善課題だった。

「マルパット」は、上記の通りの簡単な作業で時間短縮、負担軽減を実現、改善課題を解消する。同社が実施した手洗浄、セミオート洗浄、オー

注目商戦の新たな沸騰材料

ちに円筒度、真円度に狂いが生じ、印刷精度に影響が及ぶからだ。ところがシリンダーはインキバンにとぶ漬けされ、固定化するケースも多く、とりわけフランジおよびテーパー穴の洗浄は、時間は長く負担も重い。同社に

ト洗浄それぞれの洗浄時間の比較では、マルパットでは実に5分程度、それ以外の洗浄はどれも15~20分程度を要したそうだ。強力な接着剤の使用も見逃せないセールスポイントで、連続



洗浄時間は約4分の1に

7時間、8万枚の印刷にも、剥がれるなどの不具合は発生していない。